

「オーブンスポアバッグに絵を描こう！」学習指導案

■活動の目的

- ・学校教育における海洋教育「海に親しみ」「海を知り」「海を守り」「海を利用する」学習を行う。
- ・海洋環境の保全や藻場の大切さを学び、地域ぐるみの海洋環境保全の取り組みにつなげる。
- ・主体的・対話的な学び「アクティブ・ラーニング」により、海洋環境と藻場の保全を深く学ぶ。

＊主体的・対話的な学びの例

- ①実社会で働く人たちが連携・協働して社会の課題を解決する姿を調べたり、実社会の人のびとから話を聞いたりすることによって、自らの考えを広める。
 - ②あらかじめ個人で考えたことを、意見交換や議論することで、新たな考え方に気づき、自分の考えをより妥当なものにする。
 - ③児童生徒の間の対話に加え、児童生徒と教員、児童生徒と地域の人の対話を図る。
- ・食の視点を取り入れることで、命に感謝しながら水産資源を食べる「食育」を実践する。

■用意するもの

- ・教材「紙芝居」＝「藻場はみんなのたからもの！」
- ・A4サイズの白紙（班の数分）
- ・オーブンスポアバッグ
- ・カラーマジックペン
- ・新聞紙

■活動の展開

| おもな活動内容 | 活動内容 | 注意点 |
|-------------|--|---|
| 導入 | 1. 指導者の紹介 2. 事前アンケートの実施 ・「海が好きか」、「海のイメージ」、「海は大切か」などの項目でアンケートをとる。 | ・事後アンケートと比較し、学習の効果を測定する。 |
| 海藻や藻場について学ぶ | 教材「紙芝居」を活用する。 1. 海藻の利用について ・どのような商品・食材に海藻が利用されているのか。クイズ形式で質問する。 ・回答は挙手して発表してもらう。 2. 海藻の健康効果 ・海藻の健康効果をクイズ形式で質問する。 3. 藻場と藻場の役割を解説 ・酸素の供給、水質の浄化、生物多様性の維持、産卵場、幼稚魚の保育場の提供など。 | ・「アクティブ・ラーニング」（主体的・対話的で深い学び）の手法を意識する。 ・クイズ形式で質問し、挙手して答えてもらう。 |

体験学習プログラム指導案：藻場 1

| | | |
|-----------------|---|--|
| | <p>4. 磯焼けとは？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・磯焼けの状態について説明する。 <p>5. 磯焼けの原因</p> <ul style="list-style-type: none"> ・磯焼けの原因について紹介する。 <p>6. 植食性生物とは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アイゴ、イスズミ、ブダイ、ウニなどについて紹介する。 | |
| 考える | <p>1・藻場の保全の方法を考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・班に分かれ、グループワークで考えてもらう。 ・話し合った内容を、発表してもらう。 <p>2. まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・植食性生物を漁獲して食べることや、海藻を増やす活動などについて紹介する。 ・オープンスポアバックの役割を説明する。 ・「海を大切にすること」、「海を守ること」、「命に感謝して食事をする(食育)」などを確認する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・グループワークで植食性生物の対策について考え、各班の意見を発表する。 ・班ごとに、まとめ用の用紙を配布するとよい。 ・漁獲した植食性生物(イスズミなど魚類)の調理や試食を行う体験学習に発展させてもよい。 |
| オープンスポアバックに絵を描く | <p>1. オープンスポアバックに絵を描く</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各自学んだことや、感じたことを好きなように絵を描く。 <p>2. 班ごとに発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体の構成、なぜこの絵を描いたのか、どのような想いを込めて描いたのか、などを話してもらう。 | <ul style="list-style-type: none"> ・机にマジックペンの色がつかないように、新聞紙を敷く。 ・指導者は巡視し、児童生徒がどのような想いを込めて絵を描いているのかなど声をかけ、コミュニケーションを図る。 |
| オープンスポアバックの設置 | <ul style="list-style-type: none"> ・実施場所・時間等を考慮し、実施する。 ・後日の実施でも可。その場合は写真を撮り、参加者に配布して報告する。 | |
| まとめ | <p>事後アンケートの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の前と後で、児童生徒にどのような変化があったか評価する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・質問項目は事前アンケートと同じ内容にする。 |

作成：福島陽子（静岡県立焼津水産高等学校 栽培漁業科 教諭）